

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				オプション	
				純正部品手配	取付キット類			注意事項	※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
					型 番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		
R4/1～現在	S700B系 S710B系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス)	W2D	KJ-D92D④ + RD-N002	 注3 -----  注4	7,700円 + 2,200円	注5,6,7	 注10 純正バックカメラ接続アダプター (注11,12) ● KK-D301BAⓀ 7,700円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル (注11,12) ● RD-D202BC 5,500円 ● RD-D201BC 4,950円 ● RD-D101BC 4,950円	
		注1	2D	KJ-D92D④	 注3	7,700円	注8,9		
		AM/FMラジオ付車 注2					未調査		

- ※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。
- (注1) 一部グレードに標準のオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケットなし）の場合で、車両のオプションコネクタは24Pです。
- (注2) 一部グレードに標準のAM/FMラジオ付車は、取付スペースの縦方向が狭くW2D/2Dモデルの商品は取付不可。また、1Dモデルの商品の取付可否は未調査で不明です。
- (注3) KJ-D92D④にはブラケット、パネル（L、R）、配線コネクタ（10P）、変換コネクタ（24P→20Pおよび車速信号他の取出し線）、ネジ類等が同梱されています。
- (注4) RD-N002はサイバーナビや楽ナビを各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注5) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けには、電源ケーブル RD-N002と、ブラケットや変換コネクタ等が同梱されているKJ-D92D④の同時購入が必要です。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、RD-N002の購入は不要です。
- (注6) KJ-D92D④に同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注7) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨しません。
- (注8) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルの使用も可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル（L、R）は使用しません。
- (注9) KJ-D92D④に同梱のブラケット使用時は、1Dサイズ商品の下段への取付けも可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続が可能です。また、取付キット等で車両のオプション用24Pコネクタからステアリングリモコン用配線が20Pコネクタに分歧されている場合は、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⑧（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④（希望小売価格2,200円、税込）を使用しての接続が可能です。なお、KK-D301BA⑧やRD-D202BC/D201BC/D101BCを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「[純正ステアリングリモコン適合情報](#)」等でご確認ください。
- (注11) 一部グレードに標準のスマートインナーミラー&リアビューカメラ付車で、取付キット等を使用し車両のオプション用24Pコネクタから映像用配線が20Pコネクタに分歧されている場合に使用できます。純正バックカメラに電源を供給し、映像信号をKK-D301BA⑧ではRCA端子で、RD-D202BCでは8Pコネクタ（AVIC-RW722等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D201BCでは8Pコネクタ（AVIC-CW912IV/RW912等に接続できる端子形状および配線仕様）で、RD-D101BCでは5Pコネクタ（2016～2018年モデルのサイバーナビ等に接続できる端子形状）で出力することが可能となります。なお、これらのオプションを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分歧されているため、注10のKJ-Y101SC④は不要で、一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、これらのオプションとKK-Y201ST⑧との同時使用はできません。
- (注12) 本体側にリアビューカメラ映像を表示する場合には、別途ディーラーオプションの「スマートインナーミラー信号変換ケーブル」(08541F9057)を購入し、スマートインナーミラーとの間に割り込ませる必要があります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

＜スピーカー商品の取付情報＞

タイプ	取付場所	注記 A	PR								注記 B	ボックス タイプ						ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS- C1640S C1640 F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS- F1040SⅡ F1040Ⅱ						TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS					
バン	F ド ア	純正SP付 (16cm)	①	×	×	×	◎②③	×																		
		SPなし車	④																							
		荷室側面	⑤																							
注 記	① オーディオレス車に標準の純正スピーカー（16cm）が装着されている車両の場合。 ② 車両の純正ブラケットをそのまま使用して取付けます。なお、TS-F1640SⅡ・F1640Ⅱは取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。 ③ スピーカーのマグネットの上部が純正ブラケットの背面カバー部に当たる場合は、ブラケット側の当たる部分を切取って取付けてください……（特にTS-F1640SⅡ・F1640Ⅱを純正ブラケットの中心に取付けるためには、ブラケットの切取加工が必要になります）。 ④ 純正スピーカーなし車は未調査で、取付可否は不明です。 ⑤ 荷室側面には純正スピーカーの設定はありません。 ⑥ 平板トリム車（ディアス以外）の場合のトリム表面からの汎用取付け（ディアスの成型フルトリム車の場合は取付不可）。 ⑦ 奥行有効寸法不足で取付不可。 ⑧ 下方の鉄板穴の前方寄りに取付可。ヘッドレスト固定バンド付車の場合も、固定バンドには当たらずヘッドレストの固定は可能です。 ⑨ リアピラー部にはトリムがないため取付不可。 ⑩ 荷室上部にあるユースフルナットのネジ穴（M6）に、スピーカーに付属の取付金具（車両のネジ穴などへの取付用ステー）を使用して取付けます。なお、ディアス以外ではデッキサイド部のユースフルナットにも取付け自体は可能ですが、リアサイドウインドー後方のユースフルナットは、バックドアのトーションバーに当たるため取付不可。																									

〔PRS／カスタムフィッтスピーカ-の記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカ-の記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	⊞	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカ-の記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。